



Ibusuki City Council newsletter

第89号

発行日
令和7年11月17日

いぶすき 市議会だより

【目次】

- 審議された主なことから P 2～P 3
- 委員会審査報告 P 4
- 12人の議員が一般質問 P 5～P 9
- 議会と語ろう会を開催 P10
- 審議結果・お知らせなど P11～P12

北指宿中学校
鶴田 郁乃さんの作品

令和7年第3回定例会

【会期：8月28日～9月26日(30日間)】

審議された主なことから

人事に関する案件1件、財産の取得に関する案件1件、契約に関する案件2件、訴訟上の和解に関する案件1件、新たに生じた土地の確認に関する案件など2件、条例に関する案件3件、補正予算に関する案件9件、財政の健全化判断比率の報告に関する案件1件、公営企業の資金不足比率の報告に関する案件1件、陳情3件、意見書（案）1件の計25件を審議しました。審議された主なことからは、次のとおりです。

一般会計補正予算

今回の補正により、一般会計歳入・歳出にそれぞれ3億324万5千円を追加し、予算の総額は293億5,480万7千円になりました。

歳出補正の主なもの

保育所等給食支援事業に係る補助金等
1,750万円



県被災者生活再建支援制度の見直し(20万円～最大300万円)に伴う扶助費
280万円



レイクグリーンパークの施設修繕に係る修繕料
116万円



レイクグリーンパーク

魅力ある店舗づくり支援事業の実施に係る補助金
260万円



市内各所の温泉排水が流れる水路沿い(7カ所)に、転落防止のためのガードパイプや落下物防止ネット、注意喚起看板を設置し安全対策を図るための工事請負費



委員会審査報告



空き家活用推進事業の申請者の見込み増に伴う 補助金 【事業費】 434万円

総務水道委員会

問 空き家活用の申請者数が増える見込みとのことだが、現在、受け付けをされているのは何件くらいか。

答 令和7年度の4月から6月の実績として、リフォーム補助金が5件、仲介手数料補助金が4件、マッチング奨励金が1件である。さらに、申請の見込みが4件あり、10月以降も申請が増える可能性があるため計上した。

問 空き家の改修費用の補助限度額は幾らか。

答 補助率2分の1で補助額は50万円を上限としている。

固定資産税における課税標準の特例適用漏れに係る 市税の還付金および返還金 【事業費】 1,700万円

文教厚生委員会

問 最大で20年さかのぼって6業者に還付するということだが、この期間に廃業された業者はいなかったのか。

答 調査したところ、法人で2件該当する可能性があり、この法人の存在等について調査中である。

問 調査の結果、還付金が発生する場合は、どのような処理をするのか。

答 法人が存在すれば、その法人に対して還付することになる。存在しない場合、法令等によると清算人がある場合は清算人に還付するが、いなければ国へ供託する可能性がある。

山川砂むし保養施設法面補強および補修工事 【事業費】 9,514万円

産業建設委員会

問 今回の法面補強工事は、令和6年3月に行った工法を用いるのか。

答 令和6年3月に行った工法が有効であると確認されたことから、4.5メートルの鉄筋の頭に受圧板を付けて法面が崩れないように安定を図る。

問 鉄筋が腐食することを危惧するが、耐用年数はどれくらいか。

答 通常の鉄筋の表面を樹脂で被覆した製品を採用しており、水の侵入を防ぎ熱にも耐えられる。耐用年数は30年から50年あることから採用した。

一般質問

ここが聞きたい!!

掲載内容は、主な質問と答弁の要旨であり、質問者の文責によるものです。

なお、詳しい内容は、次の方法でご覧いただけます。

- ①会議録の閲覧（12月上旬からの予定）
市議会事務局、山川・開聞庁舎、図書館、校区公民館および市ホームページ

CLICK!

- ②会議の録画中継視聴 [指宿市](#) [議会中継](#) [検索](#)

- ③写真下の二次元コードを、スマートフォン等の二次元コードリーダーで読み取ることで、一般質問の録画中継をご覧いただけます。

今回は、12人の議員が行いました。



宿泊税導入について



ひがし かつよし 議員



動画視聴

問 導入の前段として、観光やスポーツ合宿などのためにビジネスホテルを誘致し、宿泊施設を充実させることはできないか。

答 本市の可能性やポテンシャルを高く評価している人々に、新たなビジネスエリアとして選んでいただけることを期待したい。

知林ヶ島について

問 海上自衛隊鹿屋航空基地と併用されるヘリコプター専用基地を誘致することができれば、国家予算が投入されることにより、基地工事に伴う関連会社の受注が増え、雇用と人口の増加につながる。また、一部を民間物流拠点として活用することで、各地の空港からヘリコプターによる輸送が可能となるほか、富裕層観光客の受け入れも期待され、本市の新たな時代形成に役立つと思うがどうか。

答 仮説の質問には答えられないが、知林ヶ島の活用計画については、観光・経済戦略会議などでも検討したいと考えている。

安心・安全な生活のために



たかだち よこ 議員



動画視聴

問 浩然会病院前の道路の冠水対策について、今後はどのように取り組むのか。

答 県や国へ補助事業の相談や要望をしていきたいと考えている。

難聴者への支援について

問 補聴器の購入助成はできないのか。

答 両耳の聴力レベルが70デシベル以上の高度難聴・重度難聴の場合は、補聴器購入費を助成している。

野良猫対策について

問 指宿市さくらねご無料不妊手術事業とは、どのような事業なのか。

答 公益財団法人どうぶつ基金の費用負担により、ボランティア団体等と連携して、地域にいる飼い主がいらない猫の不妊手術を行うもので、令和6年10月から実施している。



しんぐうりょう みのる
新宮 領 議員



動画視聴

危機管理について

問 温泉水路で死亡事故が発生したが、危機管理の在り方や責任の所在はどうなるのか。

答 注意喚起の看板は設置していたが、定期的な点検は行っていないかった。最終的な責任は市長にある。

問 再発防止策は、いつまでに、どこに、どのような方法で安全設備を施すのか。

答 安全対策が必要と判断した7カ所について、早急にガードパイプや落下防止ネット、注意喚起看板を設置する。

なのはな館について

問 グラウンドゴルフ愛好者団体と芝生広場の利用について協議する考えはないか。

答 芝生広場の利用予約や取扱について早急に協議の場を設けたい。

その他の質問事項

○道の駅いぶすき「彩花菜館」について



まつした ともえ
松下 知恵 議員



動画視聴

稼ぐまち（建設業）について

問 若い人や女性が働きやすい産業であるためには、ICTの活用も一つの方法だと考えるが、本市での活用事例はあるのか。

答 国や県レベルの大きな現場においては、重機の遠隔操作やドローンの活用などが進んでいる。本市が発注する工事においても、ICTの活用事例が数件ある。

稼ぐまち（農業）について

問 過去10年間の新規就農者数と定着者数はどうなっているのか。

答 10年間の就農者数160人のうち、153人が農業に定着している。

問 農産物のブランディングをどのように推進しているのか。

答 農業環境負荷低減対策プロジェクト会議を設置し、IPM栽培や農産物の付加価値向上による、ブランド化に向けた取り組みを推進している。



しもかわとこ いずみ
下川 床 泉 議員



動画視聴

温泉水路の安全対策について

問 危険箇所について、どのような対策をするのか。

答 危険と判断した7カ所について、ガードパイプや落下防止ネット、20メートル間隔での注意喚起看板を設置する計画である。

問 危険箇所をどのように周知するのか。

答 高温の温泉水路であると分かるように、外国語表記やピクトグラムを活用した注意喚起看板を設置する計画である。

市長の政治姿勢について

問 1期4年間の成果はどうか。

答 重点施策については、市民と語り合い、思いを共有できたことで、おおむね順調に成果が表れつつある。

問 2期目に向けての思いはどうか。

答 2期目に向けて立候補の意思を固め、再び皆さまに選んでいただけるよう努力したい。



しんかわとこかねはる
新川床金春 議員



動画視聴

市民の生命・財産を守るための対策について

問 新潟県ポンプ場と水路整備に30億円掛けている。台風や集中豪雨のときには、道路が約30センチメートル冠水するが、ポンプ容量は幾らで完全ドライ化の工費は幾らか。

答 現在のポンプ容量は毎秒10立方メートルである。完全ドライ化には毎秒15立方メートルとする必要があり、整備当初の試算では37億5000万円となっている。

問 潟口・弥次ヶ湯・大牟礼地区の浸水対策で、秋元川に隣接する広大な耕作放棄地を十町区画整理事業の2期工事の代替事業として、調整池として整備することは考えられないか。

答 土地の買収や調整池の整備に多額な費用が必要であり、現段階では難しい。十町区画整理事業の2期工事の計画はあるが、まだ事業実施とはなっており、引き続き検討していきたい。

問 温泉配湯を守ることは、温泉の街としての歴史を守ることだと思いがどうか。

その他の質問事項

○指宿温泉まちづくり公社の指定管理業務と委託業務について



耕作放棄地



まへのそのまさかず
前之園正和 議員



動画視聴

温泉問題について

問 配湯業者との面談や意向調査はいつになるか。

答 民間による配湯は約1200戸で市営は約600戸である。民間の16配湯業者と面談をしたところ、半数は数年のうちに廃業を検討しているとのことであった。

問 温泉の専門的知識を持った職員の育成はどうなっているか。

答 有識者を招いての意見交換会や市内事業者から温泉設備について技術的アドバイスを受けるなど、知識の習得に努めている。

問 温泉の排水路で残念な事故があったが、実態把握と対策はどうなっているか。

答 排水路の7カ所について安全対策が必要と判断し、転落防止等の対策を計画した。

問 温泉配湯を守ることは、温泉の街としての歴史を守ることだと思いがどうか。

答 配湯を含めて温泉資源を守り、活用していきたいと考えている。



ひがし のぶゆき
東 伸行 議員



動画視聴

打越市政1期目の成果を問う

問 市政全般に対する取り組みの経過と達成度についてはどうであったか。

答 1期4年間で取り組んできた重点施策については、一部に成果が表れ始めたものもあるが、まだ道半ばであり、新たな課題も加わっている。達成度については、随分先にあるという思いである。

問 市民および各種団体より出された要望等への対応についてはどうであったか。

答 意見や要望等に対しては、基本的にはその場で回答するように努めているが、今後の対応が必要なものについては、1カ月以内を目安に文書にて回答するようにしている。

問 市長としての市政に対する考え方を職員が十分理解していると思うか。

答 市が今、何を求めているかということを職員の一人一人が自分のことという意識を持つように伝える努力をしている。



やまもと としかつ
山本 敏勝 議員



動画視聴

指宿港海岸整備事業について

問 新たに生じた土地やその周辺を含めてどのように整備を進めていくのか。

答 周辺の町との回遊性を向上させることも重要であり、緑地の維持管理や収益の確保といった課題にも対応する必要がある。民間の力を活用することを視野に入れ、飲食店や海水浴場の整備についても検討を進めている。

指宿商業高校の施設について

問 校舎の外壁工事を行う計画はないのか。

答 外壁塗装を含めた屋上防水など、令和3年に策定した市内小中学校を含む学校施設長寿命化計画に基づいて、年次的、計画的に整備を進めていきたいと考えている。

その他の質問

○宿泊税について

○市民の安心安全について

○道路の安全管理について



よしむら しげのり
吉村 重則 議員



動画視聴

市営住宅について

問 入居時に保証人が必要なのが大きな壁になっている。対策が必要ではないか。

答 入居を希望する人が連帯保証人を立てることに苦慮している現状は把握している。入居者が保証会社と契約し家賃保証する仕組みを検討している。体制が整い次第、運用を開始していきたい。

問 退去時の原状回復費用は幾ら掛かるのか。

答 追加の修繕等がなければ、一般的には25万円程度掛かるものと認識している。

問 浴槽のない住宅はどのくらいあるのか。

答 159戸である。

問 浴槽は非常に大事な施設であり、入居者が設置するとしても、かなりの経費が掛かる。

退去時は撤去しなければならぬが、改善すべきではないか。

答 浴槽の設置は考えてない。



北指宿中学校
餅原 幸希さんの作品



北指宿中学校
喜多 杏寧さんの作品

作品介绍

中学生の皆さんにご協力いただきました作品を紹介しています。





つねよし だいご 議員
恒吉 太吾



動画視聴

安心・安全に暮らせるまちづくりについて

問 介護支援専門員（ケアマネジャー）の仕事

内容や役割はどのようなものか。

答 適切な介護サービスを利用するためのケアプラン作成の他、介護サービス全体をマネジメントする役割を担っている。

問 介護支援専門員協議会との意見交換会の内容

はどのようなものだったのか。

答 人材不足や資格更新に係る研修負担、賃金に対する処遇改善に関するものであった。

問 人材不足が課題となる中、処遇改善の対象

外であるケアマネジャーに補助を行う自治体もある。本市でも行う考えはないか。

答 処遇改善の要望は理解している。国の制度として改善を図るべきと考えている。

問 法定研修費用の負担の大きさも人材不足の一因である。費用の一部負担やテキスト代の

補助を行う考えはないか。

答 研修費用が大きな負担となっている状況は理解している。



にしだ よしつ 議員
西田 義哲



動画視聴

中小企業への支援策について

問 地域経済の活性化を図る、エコノミックガーデンニングとはどのようなものか。

答 自治体の経済圏域をガーデン（庭）とみなし、その庭に生えている花を事業者に例えているものである。つまり、企業誘致に頼らず、地域の中小企業を地域資源として捉え、行政や各種機関が連携して支援を行い、企業が自力で成長し発展できるように、人材・資金・情報・ネットワークなどビジネス環境を整え、雇用を創出することで、さらなる地域経済の活性化を目指す施策である。

問 市の主導で導入する考えはないのか。

答 地域の産業を支えてくれる人に対して、市として支援する方法を真剣に検討し、他自治体の良い施策はどんどんまねしていくという思いで取り組んでいかなければならないと考えている。

その他の質問事項

○会計年度任用職員の業務について



北指宿中学校
小倉 優那さんの作品



北指宿中学校
岩本 夏輝さんの作品



北指宿中学校
西 晃璃さんの作品



議会と語ろう会を開催



本市議会では、指宿市議会基本条例に基づき、議会報告会を毎年開催しています。令和7年度は、指宿青年会議所の皆様と「議会と語ろう会」を7月29日に開催しました。会議の中では、観光資源の活用、外国人観光客の受入れ、JR指宿枕崎線の存続、医療体制の強化などについて、さまざまな質問や意見があり、議員が答弁しましたので、主な問答を紹介します。

このほかの問答や意見につきましては、市ホームページでご覧いただけます。



ここが聞きたい!!



(質問) 子どもの遊び場や放課後に使える施設の整備に関する計画はありますか。

(答弁) 子どもの遊び場については、ヘルシーランド内に整備を進めており、雨の日も安全安心な全天候型の遊び場が10月末にオープンする予定となっています。

(※10月26日にオープンしました。)

放課後に使える施設の整備計画はありませんが、市内に21の放課後児童クラブが運営されており、市としては、今後、放課後の過ごし方の実態調査を行い、保護者のニーズを把握し、施設整備の必要性について検討を行うとのことです。

(質問) 人口減少対策の中で、若者の定住を促す新しい施策はありますか。

(答弁) 若者がこの指宿で働き、結婚して子どもを産み育てる環境づくりや、郷土を愛する気持ちを育てる取り組みなどが重要だと感じています。

市では、市内の事業所等への就職を促進するため「高校生向け地元企業ガイダンス」と、「いぶすき魅力発見! Jobツアー」の二つの事業に取り組んでおります。

また、この他にも、移住支援やお試し滞在サポート事業など人口減少対策に取り組んでおり、これまでの実績としては、令和5年度、6年度の2年間で50歳代以下の世代が171人移住してきています。年代別では、30歳代、40歳代の世帯が全体の63.7%、20歳代までを含めると74.1%を占めており、10歳代以下の子どもたちも50人となっています。

令和7年第3回定例会で審議された議案等一覧

全員一致の案件

議案名	議決結果
指宿市の令和6年度決算に基づく財政の健全化判断比率の報告について	—
指宿市の令和6年度決算に基づく公営企業の資金不足比率の報告について	—
人権擁護委員候補者の推薦について	同意
財産の取得について	同意
北指宿中学校校舎長寿命化改良等工事（建築）請負契約の締結について	同意
令和6年度指宿市一般会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
令和6年度指宿市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
令和6年度指宿市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
令和6年度指宿市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
令和6年度指宿市唐船峡そうめん流し事業特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
令和6年度指宿市水道事業会計決算の認定及び剰余金処分について	継続審査
令和6年度指宿市公共下水道事業会計決算の認定及び剰余金処分について	継続審査
令和6年度指宿市温泉供給事業会計決算の認定及び剰余金処分について	継続審査
訴訟上の和解について	原案可決
新たに生じた土地の確認について	原案可決
町の区域の変更について	原案可決
指宿市議会議員及び指宿市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部改正について	原案可決
令和7年度指宿市一般会計補正予算（第5号）について	原案可決
令和7年度指宿市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
令和7年度指宿市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
令和7年度指宿市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
令和7年度指宿市唐船峡そうめん流し事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
令和7年度指宿市水道事業会計補正予算（第2号）について	原案可決
令和7年度指宿市公共下水道事業会計補正予算（第2号）について	原案可決
令和7年度指宿市一般会計補正予算（第6号）について	原案可決
令和7年度指宿市一般会計補正予算（第7号）について	原案可決
北指宿中学校武道館改築工事（建築）請負契約の締結について	同意
指宿市議会委員会条例の一部改正について	原案可決

賛否が分かれた案件

※賛成「○」、反対「◆」、欠席「欠」、棄権「棄」で記載しています。

議案名	氏名																	議決結果
	山下知恵	山本敏勝	前原五男	東勝義	西田義哲	新宮領實	恒吉太吾	田中健一	吉村重則	東伸行	井元伸明	新川床金春	福永徳郎	高田チヨ子	前之園正和	下川床泉	西森三義	
指宿市体育施設条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	◆	○	○	◆	○	一	原案可決

※西森議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案については本会議での表決（賛成・反対の意思表示）権はありません。

陳情書

宿泊税導入に反対する陳情書	継続審査
日米地位協定の見直しを求める意見書の議決に関する陳情書	採 択
ヘルシーランド温泉保養館改修工事に関する陳情書	採 択

意見書

日米地位協定の見直しを求める意見書（案）	原案可決
----------------------	------

鹿児島県市町村政研修会に参加

「アメリカと世界、そして日本」

講師：上智大学総合グローバル学部教授 前嶋 和弘 氏

アメリカの政治は、議会が立法を進め、大統領が署名して新しい法律が作られる仕組みであり、大統領令は法律を解釈して政策に落とし込んでいくものであるが、トランプ大統領はこの流れを迂回し、議会の審議を待たずに大統領令を乱発している。議会を通していないため、法的根拠はあいまいで十分な予算もつかない状況である。こうした中、トランプ大統領は、日本を含め全ての貿易相手国を対象とする「トランプ関税」を発表した。この関税は、世界各国に影響するもので、日本の企業における主な影響として、アメリカ向け直接輸出・他国経由による輸出の減少、アメリカ経済のインフレ加速、個人消費の減速、世界経済の低迷、日本企業における設備投資の減少などがあり、また、影響が大きいと危惧されている業界は、アメリカ向け輸出が多い分野で、自動車・自動車部品、建設機械、医薬品などの業界とされている。

今後は、アメリカの政治的分極化に注視し「トランプ後」を見据えた工夫と国際協調路線の継続などが求められると感じた。

「持続可能な観光地域づくりへの思考法 ～あるものを活かし、地域を編む力～」

講師：株式会社インアウトバウンド東北 代表取締役 西谷 雷佐 氏

地元の魅力を発信するため、「着地型観光」という新しい旅行スタイルに着目した講話であった。

着地型観光とは、旅行者を連れ出す側が考えた旅行プランではなく、受け入れる側の人たちが、その地域のお勧めや地元民だからこそ知る情報を基に、旅行商品や体験プログラムを企画・運営する観光のことで、具体的には、何気ない日常を商品とし「体を動かす」、「自然」、「異文化を体験する」の3つの要素のうち、2つ以上を組み合わせる「アドベンチャートラベル」の旅行スタイルのことです。一例として、リンゴ畑での農作業体験が商品となった話があり、最初は、反対意見も多く苦労したそうですが、いざ商品にしてみると予想を超える人気があり、旅行者にも農家にも大変喜ばれたというものでした。この例のように、地域にお金を払い、貢献したいと考えている旅行者は意外と多く、本市にも素晴らしい自然や第1次産業があるので同じような可能性があると感じた。

お知らせ

指宿市議会委員会 条例の一部改正

本市議会では、次期市議会議員の選挙から議員定数を18人から16人としたことに伴い、3つの常任委員会（総務水道、文教厚生、産業建設）を、2つ（総務厚生、産業文教）としました。改選後も議案や請願等についてしっかりと審査してまいります。

※常任委員会とは…
本会議に提出された議案を能率的・専門的に審査するために常時設置されている委員会です。

指宿温泉祭に参加 しました



開聞中学校
中村 凜也さんの作品



南指宿中学校
田中 恒太さんの作品



山川中学校
中野 未琉さんの作品

傍聴においでください

令和7年第4回定例会(12月議会)が下記のとおり予定されています。

招集・議案上程	11月25日(火)
総務水道委員会	11月28日(金)
文教厚生委員会	12月1日(月)
産業建設委員会	12月2日(火)
一般質問	12月11日(木)・12日(金)・15日(月)
委員長報告・表決	12月19日(金)

※各会議は、指宿庁舎3階にて午前10時から開催されます。(本会議は議場、委員会は議員控室)

※日程などは変更されることがありますので、傍聴の際にはあらかじめ市議会事務局までお問い合わせください。
TEL0993(22)2111 (内線2511・2512)

編集後記

今号は「指宿青年会議所」との議会と語ろう会、そして第3回定例会で審議されたことから、各委員会の審査報告、12人の議員の一般質問などを掲載しました。

随所に議員の活動や、より良い指宿市政への取り組みが垣間見える内容になっています。

皆さまからいただいたご意見やご要望を聴きながら、さまざまな角度から、市政に反映してまいります。

また、本会議の傍聴ができますので、ぜひご来場いただきますようお願いいたします。

広報特別委員 前原 五男